

ITS

seminar in Yokohama

参加無料・予約先着200名



お申込みはITSセンターウェブサイトにて

東大ITS



Program プログラム

- 13:30 開会挨拶 大口 敬（東京大学生産技術研究所次世代モビリティ研究センター長 教授）
中村 文彦（横浜国立大学持続可能なモビリティシステム研究拠点長 教授）
- 第Ⅰ部：東大生研ITSセンターの研究報告**
- 13:40 「サステナブルな交通システム」 須田 義大（東京大学 教授）
14:00 「交通ビッグデータを活用した交通安全・インフラ維持管理等の実証的研究」 豊田 正史（東京大学 教授）
14:20 「地域におけるITSの実証的研究の展開」 鹿野島 秀行（東京大学 准教授）
14:40 休憩
- 第Ⅱ部：地域からの取り組み紹介**
- 14:50 「横浜国立大学持続可能なモビリティシステム研究拠点の活動」 中村 文彦（横浜国立大学 教授）
15:05 「横浜市における道路整備・交通運用の取組」 曾我 幸治（横浜市 道路局計画調整部長）
15:20 「神奈川の交通政策について」 星名 隆（神奈川県 県土整備局都市部交通企画課長）
15:35 「モビリティをエリアでのコンテンツにつなげていく～新横浜での横浜国大様との連携から考えるCXとDX～」
谷口 暢夫（日本電気株式会社 デジタルプラットフォーム事業部）
- 15:50 休憩／名刺交換
- 第Ⅲ部：パネルディスカッション 地域における新たな道路の整備・交通運用とITSへの期待**
- 16:10 モデレータ：中野 公彦（東京大学 教授）
パネリスト：大口 敬（東京大学 教授）、田中 伸治（横浜国立大学 准教授）、曾我 幸治（横浜市）
西山 俊昭（神奈川県 県土整備局道路部道路企画課長）、谷口 暢夫（日本電気株式会社）
- 17:40 閉会挨拶 大江 真弘（国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所長）

活気と賑わいある街づくりに向けた新たな道路の整備・運用と、ITSや新たなモビリティの活用に向けた期待について、広く考えるきっかけとなることを狙いとして、東大生研ITSセンターおよび地元の産官学関係者による講演・討議を行います。

2019年12月25日(水)

13:00開場

於：横浜国立大学 中央図書館メディアホール

このセミナーは下記学協会のCPD認定プログラムです。
（公社）土木学会認定CPDプログラム
（一社）交通工学研究会TOP/TOE CPD認定プログラム
（C01.(1)1H単位）

Access 交通案内

バスでお越しの方（横浜駅西口）

のりば		おりば
⑭ 横浜市営バス	循環外回り201系統	国大北
" "	急行329系統 横浜駅西口行	"
⑩ 相鉄バス	浜10系統 横浜駅西口行	"
" "	浜5系統 交通裁判所経由 横浜駅西口行	岡沢町

鉄道でお越しの方

相模鉄道 和田町駅（徒歩20分）
横浜市営地下鉄 ミヅ沢上町駅（徒歩16分）
【11月開業予定】
相鉄・JR直通線 羽沢横浜国大駅（徒歩15分）

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.ynu.ac.jp/access/map_campus.html>



主催：東京大学生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター（ITSセンター）

共催：横浜国立大学

後援：国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所
神奈川県、横浜市